

背景

- ① 多様化する医療ニーズに十分対応できるよう、**高度医療の更なる強化**が求められている。
- ② 市内で唯一、24時間365日、二次救急を受け入れている医療機関として、**救急医療の更なる充実**が求められている。
- ③ 富士市立中央病院の本棟は築40年を経過し、建替えの時期を迎えている。

**良質な医療の強化・継続**

現状の課題

「病院本体の老朽化・狭あい化等」

- 経年による建物・設備の老朽化・狭隘化に加え、医療安全対策や環境整備への対応が必要なことや、外来駐車場の不足など、様々な課題を抱えている。

「事業費の高騰」

- 他病院の入札事例やゼネコン等へのヒアリングによると、建設単価は大幅に上昇しており、今後も上昇する見込みである。
- 建設費以外に、医療機器の高騰も著しい。

事業の目的

- ✓ 市民に良質な医療を提供し続けるため、**新しい病院を建設する。**
- ✓ **“断らない救急”**を目指す。
- ✓ **大規模災害時・新興感染症**拡大時に備えた医療体制を整備する。



**地域に必要な
とされる病院を
目指す。**

これまでの取組

- H29 新病院建設検討委員会（院内） 設置
- H30 新病院建設検討委員会（庁内） 設置
- R5 新病院あり方検討報告書 策定
- R6 新病院建設基本構想 策定



事業
内容**現病院の敷地内で建て替えを行う。****「医師住宅・旧看護師寮の解体」**

…現病院敷地北東にある医師住宅・旧看護師寮を解体する。（R7年度着工予定）

「立体駐車場の整備」

…第3駐車場に立体駐車場を整備する予定（R8年度着工予定）

「設計施工業者の選定」

…基本設計デザインビルド方式により、設計施工一括発注を行う。（R8年度発注予定）

「医療機器の整備」

…新病院に向けた医療機器を整備する。
（随時整備予定）

「新病院の建設工事」

…現病院の東側に、新病院を建設する。
（R10年度着工予定）

➡ R13年度中の開院を目指す。

「現病院の解体と平面駐車場の整備」

…既存病院の建物を解体し、平面駐車場を整備する予定（R13年度以降）

※時期は変わる可能性があります。

成果・目標

- 高度・専門医療の提供
- 二次救急医療体制の充実
- 地域医療連携の推進
- 災害医療体制の整備
- 次世代の医療を担う人材育成

企業のメリット

- 地域社会からの企業イメージの向上
- 地域住民の命を守る病院への支援は、企業のCSR活動に繋がる。
- 報道提供等による企業名のご紹介

企業に求めるもの

企業版ふるさと納税による支援

得られる
成果等